



学校だより

横浜市立桂台小学校
学校長 渡邊 勉
横浜市栄区桂台南1-1-1
TEL 891-8000

令和3年度 7月号

「参観日の子どもたち」

校長 渡邊 勉

夏休みまで、あと3週間余りとなりました。生活科で1年生が育てているアサガオが咲き始め、2年生のキュウリ、ナス、ミニトマト、エダマメ、ピーマンなどの夏野菜も実をつけ始めました。昇降口近くの紫陽花や道路沿いのアガパンサスもきれいな紫色の花を咲かせています。

さて、6月19日の土曜参観にお越しいただきありがとうございました。感染症対策として人数を制限しての参観でご不便をおかけしましたが、子どもたちのありのままの学校生活をご覧いただくことができたのではないかと思います。

私も教室の子どもたちの様子を観て回りました。緊張している子もいましたが、普段以上に意欲的な姿を見せている子もいました。その時、急にあるフレーズが頭に浮かびました。「見守る存在がいると、子どもは、頑張り屋になる」というものです。子育てに関する講演会などで聞いたことがあったフレーズだったと思いますが、参観日に保護者の方々が見守る中で、頑張った子どもたちは多いのではないかと思います。

一つのフレーズをきっかけとして、今までに講演会等で聴いたり本を読んだりしてめぐりあった印象的なフレーズを思い出しました。どれも、なるほどと思える内容です。断片的ではありますが、いくつかをご紹介します。

「認められながら育てられた子どもは、自分のことを好きになる」

「励まされる雰囲気の中で育てられた子どもは、自信をもつようになる」

「分かち合う姿を見せると、子どもは思いやりの大切さを学ぶ」

「大人が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る」

「褒められて育つ子どもは、明るい子どもに育つ」

「大人がやさしく、思いやりをもって接すると、やさしい子どもに育つ」

「愛されて育つ子どもは、人を愛することができるようになる」

これらの内容は、どれも科学的に検証されているものではありませんが、多くの大人が、経験的に、心情的に、共感できる内容だと思えます。私は、子どもを支える大人の一人として、今一度襟を正して、しっかり子どもたちと向き合っていかなければならないと思えました。そして、桂台小学校の子どもたちがますます伸びやかに、またその子らしさを発揮できるようご家庭と地域の皆さまとの連携を大切にしていきたいと思っています。

6月22日には、桂台小学校を支えてくださっている各自治会長様、福祉施設代表者様、桂台中学校長様、桂台保育園代表者様、主任児童委員様、キッズ代表者様、PTA会長様にご出席いただき、今年度第1回目の「ふれあい懇話会」を開催しました。今年度の学校経営方針や6月までの教育活動などをお伝えし、意見交換では地域の行事のことや危険個所の確認等も行いました。今後も、委員の皆様からいただくご意見を学校経営に反映し、子どもたちにとって安心できる学校づくりに取り組んでまいりたいと思っています。